行政の窓

道庁本庁舎1階ロビー木質化による効果について

道では，来庁者に木の良さを感じていただき，木材需要の喚起へとつなげることを目的に，令和３年度に北海道庁本庁舎1階ロビーを木質化しました。今回，来庁者などの意識や行動の変化を確認するため，環境情報誌やWeb等を活用したアンケート調査を実施しました。

調査の結果，「道庁へ立ち寄ってみたくなった」，「温かみがある」など，木質化の効果を確認できる好意的な意見を多くいただきました。

これらのアンケート結果に加え，室内の湿度を調整するなどの木材利用の効果をわかりやすく説明するパンフレットを作成し，市町村や企業，設計事務所等へ配付しています。

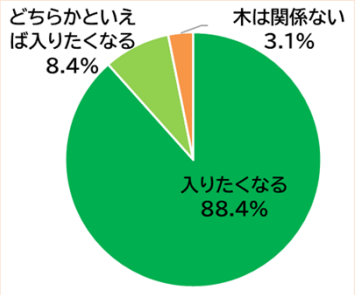
今後，木造化木質化を検討する際の参考にしていただくことで，建築物における北海道産木材の利用を促進していきます。

写真1　パンフレット

写真2　道庁1階ロビー（令和４年１０月に開催した親子見学会）

① 木質化のイメージについて

Q. 施設や建物，お店に木がふんだんに使われていると入りたくなりますか？



道庁ロビーを木質化する前にヒアリングしたところ，「入りたくなる」と答えた人が大半を占め，木が使われている建物に良い印象を持っていることが分かりました。

② 木質化による意識の変化について

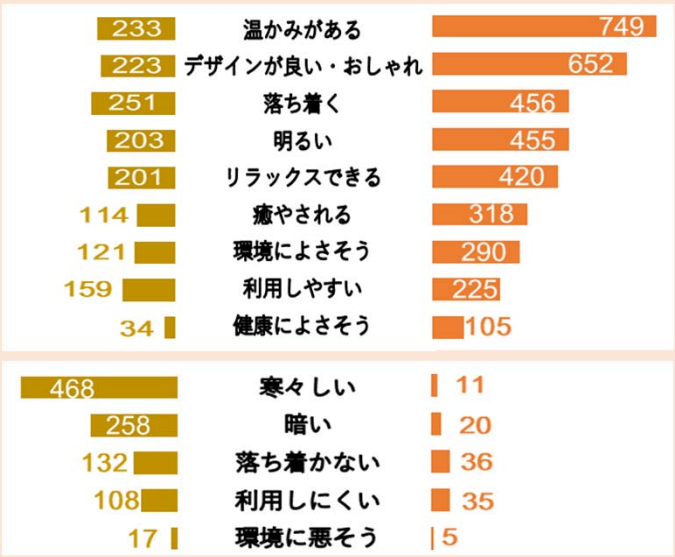
Q. 道庁に対する印象の変化

・立ち寄ってみたくなった	40.7%
・親しみを感じる	31.9%
・訪問しやすい雰囲気になった	22.0%
・変わらない/親しみは感じない	2.5%
・分からない	1.8%
・その他	1.1%

「立ち寄ってみたくなった」，「親しみを感じる」，「訪問しやすい雰囲気になった」など，道庁に対する印象が良くなった回答が大半を占めています。

③ 木質化する前と後でのロビーの印象について

Q. 道庁1階ロビーの印象は？



「温かみがある」，「デザインが良い・おしゃれ」，「落ち着く」など良い印象の回答が増加し，もともとマイナスの印象があった回答は，減少しました。

※　①～③　「北海道庁本庁舎１階ロビーの木質化について」より抜粋）

（水産林務部林務局林業木材課利用推進係）